

観点別評価から評定へ

- ・各教科の評価・評定は絶対評価。下のような「評価基準」を設け、達成率に基づいて評価・評定を出す。
- ・観点別評価は、全教科3観点でそれぞれ達成率を算出し、A・B・Cの評価をつける。さらにこれを総合的に見て、5・4・3・2・1の評定を出す。
- ・全教科、三つの観点の比率は1：1：1で評定を算出します。

観点別学習状況の評価		評定		
十分満足できる	A	特に高い程度のもの	5	90%
		十分満足できる	4	
おおむね満足できる	B	おおむね満足できる	3	80%
努力を要する	C	努力を要する	2	50%
		一層努力を要する	1	

- ◎各観点が全てAならば ⇒ 評定は4以上になる（3，2，1にはならない）
- ◎各観点が全てBならば ⇒ 評定は3となる（5，4，2，1にはならない）
- ◎各観点が全てCならば ⇒ 評定は2以下になる（5，4，3にはならない）

※観点別学習状況の評価のAについては、その実現状況に幅があり、Bに近いAもあるため、**各観点が全てAでも、必ずしも5にはならない**。また、観点学習状況の評価のCについてもBに近いCもあるため、**各観点が全てCでも、必ずしも1にはならない**。